

第20期中間事業報告書

2005.1.1- 2005.6.30



三井海洋開発株式会社 証券コードNo.6269

株主・投資家の皆様へ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。ここに2005年上半期（2005年1月1日から2005年6月30日まで）の事業の概況をご報告いたします。

営業の概況

中長期的なエネルギー資源確保の動きと原油価格の高騰の後押しを受け、海洋における石油・ガス開発計画は増加傾向を維持しています。これを背景に、浮体式海洋石油・ガス生産設備（FPSO/FSO及びTLP）の市場も着実に拡大しています。2005年上半期は、昨年来客先の事情により遅延していた新規FPSO/FSOプロジェクトの発注が相次いで実現しました。その結果、当社グループは2005年5月にKNOC Rong Doi FSO（ベトナム）を受注、6月にベトロプラス社の案件としては第一号となるPetrobras Espadarte Sul FPSO（ブラジル）の発注内示を受領しました。前者は2006年後半、後者は2007年前半に生産開始予定で、当社グループがチャーターサービスを提供します。

以上の結果、受注高は63,461百万円、受注残高は123,970百万円となりました。売上高は建造工事の進捗、チャーター、オペレーションサービスの提供により21,788百万円となりました。利益面につきましては経常利益2,614百万円、中間純利益1,500百万円となりました。

● 建造工事

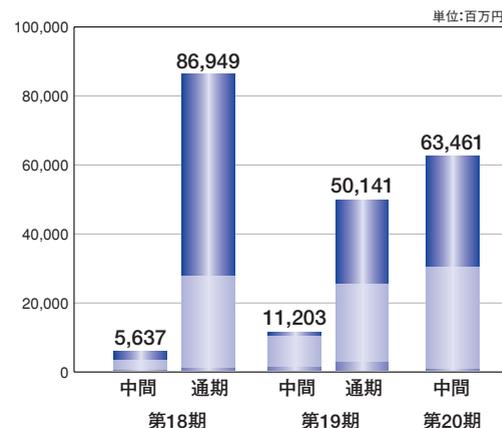
既受注プロジェクトの建造工事は順調に進捗しました。Santos Mutineer-Exeter FPSO（オーストラリア）が2005年3月、再チャーター案件であるPEARL Jasmine FPSO（タイ）が2005年6月にそれぞれ生産を開始しました。CNR Baobab FPSO（コートジボアール）は生産開始に先立ち2005年5月からチャーターサービスを開始し、2005年8月に生産を開始し

ました。又、売切り案件であるAmerada Hess Oveng & Okume/Ebano TLPプロジェクト（赤道ギニア）の建造工事も予定通り進行しています。この結果、建造工事の売上高は14,774百万円となりました。

● リース、チャーター、オペレーション

当中間期にはSantos Mutineer-Exeter FPSO、CNR Baobab FPSO、PEARL Jasmine FPSOの3プロジェクトのチャーターサービスが開始しました。当社グループが保有するFPSO/FSOのチャーター事業は7プロジェクト、客先が保有するFPSOのオペレーション事業は2プロジェクトとなり、いずれのプロジェクトにおいても順調にサービスを提供しています。この結果、リース、チャーター、オペレーションの売上高は6,106百万円となりました。

部門別受注高



● その他

当社グループが建造し石油開発会社へ売渡したFPSO等のアフターサービスとして、部品供給やエンジニアリングサポート等のサービスを提供しました。この結果、その他の売上高は906百万円となりました。

通期の見通し

浮体式海洋石油・ガス生産設備を取り巻く事業環境は引き続き良好です。当社グループは増加傾向にある大型案件の受注活動を進め、業界首位のSBM社に迫る地位の確立に取り組んでまいります。一方でチャーター、オペレーション事業にあたっては高稼働率の維持と安全性の確保を徹底し、収益の向上を目指してまいります。以上により、平成17年度の連結業績は売上高55,000百万円、経常利益4,500百万円、当期純利益2,500百万円を予想しております。

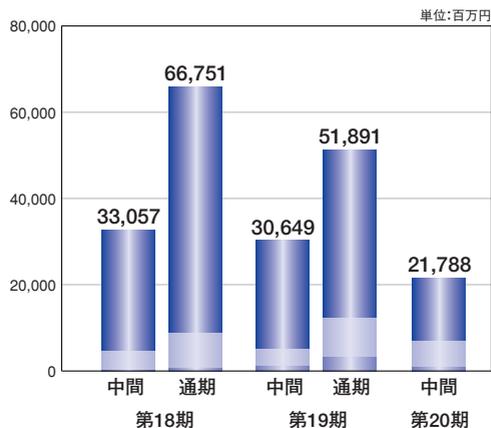
当社は利益配分に関し、事業の拡大及び安定した収益基盤の構築に必要な内部留保を確保して企業価値の極大化を図りつつ、安定的な配当による利益の株主還元を行うことを基本方針としております。今年度につきましては、1株当たりの年間配当の水準を1株当たり10円に引き上げ、当中間期は1株につき5円を配当させていただきます。今後も上記の基本方針と共に連結業績等を考慮して配当を行ってまいります。

中長期的な経営課題として、当社は石油開発会社へのトータル・ソリューションの提供、天然ガス・次世代エネルギーへの対応、プロジェクト・マネジメントの強化と人材の育成並びに資金調達が多様化を戦略的に進めてまいります。今後も皆様の変わらぬご支援を宜しく願っております。

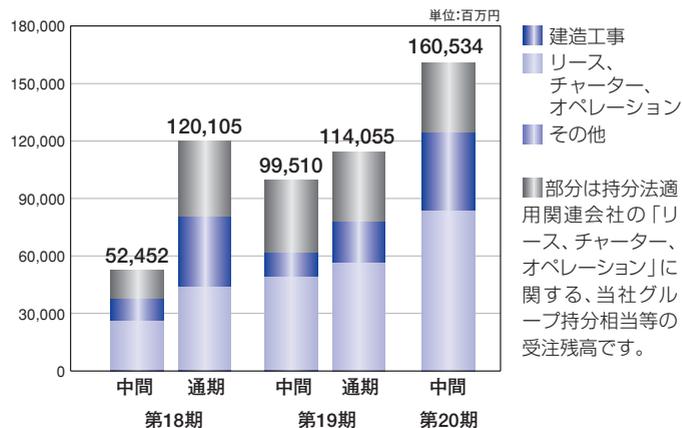
代表取締役社長

山田健司

部門別売上高



部門別受注残高



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円、単位未満切捨)

期 別 科 目	第20期中間 (05.6.30)	第19期 (04.12.31)	第19期中間 (04.6.30)
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
流動資産	37,753	42,700	46,187
現金及び預金	10,529	14,061	9,699
売掛金	12,063	14,059	16,590
たな卸資産	498	165	0
短期貸付金	10,821	9,783	15,238
その他	3,871	4,636	4,663
貸倒引当金	△30	△5	△4
固定資産	28,057	23,820	21,547
有形固定資産	7,318	5,708	6,087
機械装置及び運搬具	5,504	5,606	5,940
その他	1,813	102	147
無形固定資産	5,350	4,769	952
投資その他の資産	15,388	13,341	14,507
投資有価証券	5,309	3,882	3,540
長期リース債権	5,840	6,273	7,499
その他	4,244	3,192	3,472
貸倒引当金	△6	△6	△5
資産合計	65,811	66,521	67,735

期 別 科 目	第20期中間 (05.6.30)	第19期 (04.12.31)	第19期中間 (04.6.30)
	金 額	金 額	金 額
(負債の部)			
流動負債	30,921	34,909	39,724
買掛金	6,447	10,255	14,408
短期借入金	16,335	12,663	15,628
1年以内に返済予定の長期借入金	2,784	6,652	6,875
未払費用	899	1,234	1,317
未払法人税等	375	1,517	782
その他	4,078	2,585	710
固定負債	8,732	7,932	9,225
長期借入金	7,023	6,345	7,560
退職給付引当金	112	103	102
役員退職慰労引当金	92	104	74
繰延税金負債	1,426	1,378	1,489
その他	77	—	—
負債合計	39,653	42,842	48,950
(少数株主持分)			
少数株主持分	1,699	1,393	2,675
(資本の部)			
資本金	7,159	7,159	4,659
資本剰余金	7,675	7,675	5,175
利益剰余金	8,892	7,531	6,228
その他有価証券評価差額金	643	575	454
為替換算調整勘定	88	△656	△408
自己株式	△0	△0	—
資本合計	24,457	22,285	16,109
負債、少数株主持分及び資本合計	65,811	66,521	67,735

中間連結財務諸表

中間連結損益計算書

(単位：百万円、単位未満切捨)

期 別 科 目	第20期中間 (05.1.1~05.6.30)	第19期中間 (04.1.1~04.6.30)	第19期 (04.1.1~04.12.31)
	金 額	金 額	金 額
売上高	21,788	30,649	51,891
売上原価	17,614	28,048	44,553
売上総利益	4,174	2,601	7,338
販売費及び一般管理費	2,075	1,899	3,559
営業利益	2,098	702	3,779
営業外収益	1,064	796	1,342
受取利息	422	369	836
受取配当金	5	5	5
為替差益	356	—	—
持分法による投資利益	95	175	128
デリバティブ解約益	—	119	—
その他	185	127	372
営業外費用	548	578	1,420
支払利息	471	323	685
為替差損	—	56	420
休止資産減価償却費	—	155	229
その他	76	43	85
経常利益	2,614	920	3,701
特別利益	—	41	41
固定資産売却益	—	41	41
特別損失	—	346	329
固定資産売却損	—	93	86
貸倒損失	—	252	242
税金等調整前中間(当期)純利益	2,614	615	3,414
法人税、住民税及び事業税	356	389	1,800
法人税等調整額	483	△690	△1,174
少数株主利益	272	101	557
中間(当期)純利益	1,500	814	2,230

中間連結剰余金計算書

(単位：百万円、単位未満切捨)

期 別 科 目	第20期中間 (05.1.1~05.6.30)	第19期中間 (04.1.1~04.6.30)	第19期 (04.1.1~04.12.31)
	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	7,675	5,175	5,175
資本剰余金増加高	—	—	2,499
増資による新株式の発行	—	—	2,499
資本剰余金減少高	—	—	—
資本剰余金中間期末(期末)残高	7,675	5,175	7,675
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	7,531	5,648	5,648
利益剰余金増加高	1,500	814	2,230
中間(当期)純利益	1,500	814	2,230
利益剰余金減少高	140	234	347
配当金	127	224	337
役員賞与	13	10	10
利益剰余金中間期末(期末)残高	8,892	6,228	7,531

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円、単位未満切捨)

期 別 科 目	第20期中間 (05.1.1~05.6.30)	第19期中間 (04.1.1~04.6.30)	第19期 (04.1.1~04.12.31)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	778	5,503	9,623
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,742	△9,374	△14,402
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,221	3,892	5,164
現金及び現金同等物に係る換算差額	654	67	△119
現金及び現金同等物の増減額	△3,531	89	266
現金及び現金同等物の期首残高	14,061	13,795	13,795
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	—	0
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	10,529	13,885	14,061

中間単体財務諸表

中間単体貸借対照表

(単位：百万円、単位未満切捨)

期 別 科 目	第20期中間 (05.6.30)	第19期 (04.12.31)	第19期中間 (04.6.30)
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
流動資産	21,704	25,620	28,972
現金及び預金	2,278	4,453	4,822
売掛金	5,978	7,692	9,157
仕掛工事	498	165	0
短期貸付金	11,683	10,983	13,190
その他	1,295	2,331	1,807
貸倒引当金	△30	△5	△4
固定資産	18,712	16,815	11,077
有形固定資産	101	29	34
無形固定資産	6	5	6
投資その他の資産	18,604	16,780	11,035
関係会社株式	7,775	6,698	1,966
関係会社長期貸付金	8,873	8,271	7,420
その他	1,961	1,816	1,653
貸倒引当金	△6	△6	△5
資産合計	40,416	42,435	40,049
(負債の部)			
流動負債	19,320	22,877	26,256
買掛金	1,831	3,567	4,187
短期借入金	17,142	17,499	20,661
未払費用	105	520	376
未払法人税等	18	1,187	627
その他	223	102	403
固定負債	1,757	503	408
長期借入金	1,210	—	—
退職給付引当金	112	103	102
役員退職慰勞引当金	92	104	74
その他	342	295	232
負債合計	21,077	23,380	26,664
(資本の部)			
資本金	7,159	7,159	4,659
資本剰余金	7,675	7,675	5,175
資本準備金	7,675	7,675	5,175
利益剰余金	3,861	3,645	3,095
利益準備金	68	68	68
任意積立金	1	2	2
中間(当期)未処分利益	3,791	3,574	3,025
その他有価証券評価差額金	643	575	454
自己株式	△0	△0	—
資本合計	19,338	19,054	13,385
負債及び資本合計	40,416	42,435	40,049

中間単体損益計算書

(単位：百万円、単位未満切捨)

期 別 科 目	第20期中間 (05.1.1~05.6.30)	第19期中間 (04.1.1~04.6.30)	第19期 (04.1.1~04.12.31)
	金 額	金 額	金 額
売上高	6,937	9,993	19,426
売上原価	6,497	8,730	16,226
売上総利益	439	1,263	3,200
販売費及び一般管理費	658	526	1,043
営業利益又は営業損失(△)	△219	736	2,156
営業外収益	1,098	450	984
営業外費用	382	285	959
経常利益	496	902	2,181
税引前中間(当期)純利益	496	902	2,181
法人税、住民税及び事業税	4	622	1,455
法人税等調整額	134	△244	△459
中間(当期)純利益	357	524	1,186
前期繰越利益	3,434	2,500	2,500
中間配当額	—	—	112
中間(当期)未処分利益	3,791	3,025	3,574

当中間期は1株につき5円を配当させていただきました。

会社概要 (2005年6月30日現在)

- **会社名** 三井海洋開発株式会社
(英文名MODEC, INC.)
- **設立** 1987年(昭和62年)6月1日
- **本社** 〒112-0006
東京都文京区小日向四丁目2番8号
三井生命文京小日向ビル
TEL: 03-5800-6081(代表)
FAX: 03-5800-6060/6070
- **資本金** 71億5,900万円
- **従業員数** 単体 105名(臨時雇用者を含む)
連結 944名(臨時雇用者を含む)
- **主要取引銀行** 三井住友銀行
みずほコーポレート銀行
中央三井信託銀行
住友信託銀行
農林中央金庫

● 役員

山田 健司	代表取締役社長
本本 光弘	常務取締役 管理本部長
矢治 信弘	常務取締役 石油開発事業部長
川瀬 雅樹	取締役 石油開発事業部 技術担当
小坂 直正	取締役 FPSOオペレーション事業部長
Shashank Karve	取締役
矢吹 捷一	取締役(社外取締役)
陶浪 隆生	取締役(社外取締役)
岩波 康弘	常勤監査役
宮崎 俊郎	監査役(社外監査役)
浅間 康夫	監査役(社外監査役)
滝沢 義弘	監査役(社外監査役)

● 主要な関係会社 (事業内容)

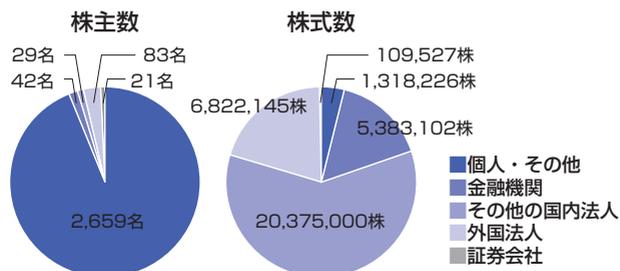
MODEC International L.L.C.	南北アメリカ、西アフリカにおけるFPSO等の設計・建造・据付、販売
CANTARELL FSO, INC., S.A. de C.V.	PEMEX Cantarell FSOのチャーター
ELANG EPS PTE LTD.	ConocoPhillips Elang/Kakatua FPSOのチャーター
LANGSA FPSO PTE LTD.	MEDCO/MOECO Langsa FPSOのチャーター
MODEC MANAGEMENT SERVICES PTE LTD.	アジア、オセアニアにおけるFPSO等のオペレーション
JASMINE FPSO PTE LTD.	PEARL Jasmine FPSOのチャーター
MODEC FPSO B.V.	CLJOC Su Tu Den FPSOのチャーター
MODEC VENTURE 10 B.V.	CNR Baobab FPSOのチャーター
MODEC VENTURE 11 B.V.	Santos Mutineer-Exeter FPSOのチャーター

株式の情報 (2005年6月30日現在)

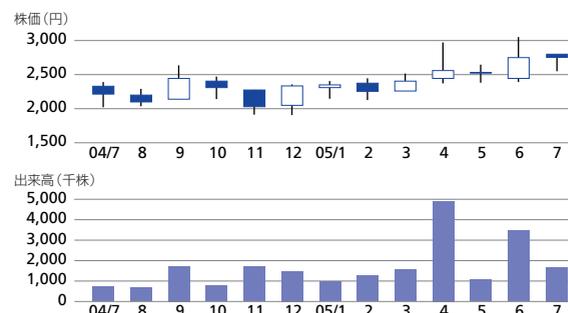
- 会社が発行する株式総数 …………… 102,868,000株
- 発行済株式総数 …………… 34,008,000株
- 株主数 …………… 2,834名
- 大株主

氏名または名称	所有株式数 (千株)	株式数比率 (%)
三井造船株式会社	17,116	50.32
エフエムシーテクノロジーズインク	2,600	7.64
三井物産株式会社	2,466	7.25
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,391	7.03
双日株式会社	700	2.05
ザチェースマンハッタンバンクエヌアイ ロンドンエスエルオムニバスアカウント	628	1.84
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	615	1.81
UFJ信託銀行株式会社(信託勘定A口)	550	1.61
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	463	1.36
三菱信託銀行株式会社(信託口)	359	1.05
計	27,891	82.01

● 株主構成



● 株価の推移



株主メモ

決算期 毎年12月末日
 定時株主総会 毎年3月に開催
 利益配当金受領者確定日 毎年12月末日
 中間配当金受領者確定日 毎年6月末日
 (中間配当を実施する場合)
 1単元の株式数 100株
 公告掲載新聞 日本経済新聞
 貸借対照表及び損益計算書掲載のホームページアドレス

<http://www.modec.com/ir/report/accounting/index.html>

名義書換代理人 東京都港区芝三丁目33番1号 〒105-8574
 中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱所 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063
 (お問い合せ先 郵便物郵送先)
 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
 (証券代行事務センター)
 TEL:03-3323-7111(代表)

同取次所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
 日本証券代行株式会社 本支店、出張所

●当冊子についてのお問い合わせ先

三井海洋開発株式会社 管理本部業務部

〒112-0006 東京都文京区小日向四丁目2番8号 TEL:03-5800-6081(代表)

